

弘前大学 グリーンカレッジ

2023年度 入校生【第8期】募集!!

弘前大学が、
あなたの「学びたい」を実現します。

弘前大学グリーンカレッジへようこそ



弘前大学長
弘前大学グリーンカレッジ校長
福田 眞作

弘前大学では、地域のみなさんの「学び直し」や学生と一緒にサークル活動などキャンパスライフを過ごしていただく場として、「弘前大学グリーンカレッジ」を開講しております。

本カレッジは、弘前大学学生にとっても、地域のみなさんとの共学・交流により大きな刺激になることを期待するものです。

弘前大学で、若い学生らとともに大学の知にふれてみませんか。来春、キャンパスでお会いできるのを楽しみにしております。

文化の街 弘前で、豊かなキャンパスライフを。

これまで「弘前大学グリーンカレッジ」には30代から70代までの幅広い年齢層の弘前市を中心に青森県内各地域で活動するシニアの方、会社員など様々な方々が入校されております。

入校された方にはカレッジ学生証が交付され、附属図書館、大学会館、イングリッシュラウンジなど弘前大学キャンパス内の様々な施設を利用することができ、学生と一緒にサークル活動や大学行事へも参加できます。



イングリッシュラウンジで生きた英語を学ぶ



ホームルームの様子

弘前大学グリーンカレッジについてのお問い合わせ、お申込みは

弘前大学 学務部教務課 教務企画担当

〒036-8560 弘前市文京町1番地 総合教育棟1階

TEL : 0172-39-3709

Mail : jm2108@hirosaki-u.ac.jp

 GREEN COLLEGE

「学びたい」に応える、6分野の授業科目。

1科目は、1授業(90分)×15回です。本学学生と一緒に受講します。

【グリーンカレッジ開放科目】 開放科目は変更になる可能性がありますので、ご了承ください。

ローカル科目

青森の歴史、特色、課題等について知る

■青森の芸術 —日本近現代文学における「青森」表象—
青森出身作家の活動を学び、作品を読み解く

■青森の自然 —青い森の食材機能学—
県産食材の最新の健康機能性について学ぶ



など

グローバル科目

国際地域、国際交流、国際社会等について学ぶ
日本について学ぶ

■世界の芸術・芸能 —現代の音楽入門—
現代の音楽の文化背景を理解する

■地球環境 —21世紀の地球環境問題①—
地球規模の環境問題について深く考える力を身につける



など

社会・文化

「社会・文化」に関する領域の基本的な教養、
知の基盤等について学ぶ

■歴史・地理 —考古学の基礎—
考古学の概念、考古学の成果

■芸術 —デザイン入門—
講義と作品制作を通して、デザインに重要な形の対称性と色彩
の調和を理解する



など

自然・科学

「自然・科学」に関する領域の基本的な教養、
知の基盤等について学ぶ

■生物学の世界 —ウイルスの世界—
ウイルスとは何か？初心者でも理解できるように解説

■環境と生活 —環境と生活A②—
人間活動と環境や暮らし・生活がどのような関係にあるかを学
ぶ



など

人間・生命

「人間・生命」に関する領域の基本的な教養、
知の基盤等について学ぶ

■医学・医療の世界 —人体のしくみと健康—
病気予防や健康的な生活の維持・向上に活かす

■メンタルヘルス —心と体の健康を考える—
こころを育み、心身の健康を考える



など

多言語

中国語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、
朝鮮語を学ぶ

■中国語Ⅰ
中国語の基礎を総合的に学ぶ

■中国語ⅡA
文法の知識や読解力などを学ぶ

■中国語ⅡB
「聞く」、「話す」ことを中心に学ぶ



など

グリーンカレッジ入校の申込方法

【申込方法】入校を希望する方は、所定の申込用紙に記入の上、郵送又は持参でお申し込みください。

募集案内・申込用紙は本学ホームページからダウンロードできます。

(ダウンロードできない方はメール・電話でお問い合わせください。)

URL : <https://www.hirosaki-u.ac.jp/research/green-college.html>

【申込期限】2023年2月28日(火)(17:00必着)

【申込先】〒036-8560 弘前市文京町1番地 弘前大学学務部教務課教務企画担当

【入校決定】申込書類を審査の上、入校の可否を決定します。結果は郵送でお知らせします。

【受講科目】同一科目に受講希望者が集中した場合は、抽選させていただくことがあります。

【受講料】1科目につき、11,500円

【授業開始】2023年4月11日(火)[予定]

【修了】学期中(1年間)において、開放科目を前期・後期にそれぞれ1科目以上受講すると修了となります。

